



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2022/2023)

国 際 会 長 : フェロウシップとインパクトで次の 100 年へ

2022 ~ 2023 10 月号 (No909)

アジア太平洋地域会長 : 新しい時代とともに、エレガントに変化を

西 日 本 区 理 事 : 原点を知り将来に生かす (立ち上げられワイズモットーと共に)

中 部 部 長 : 明るく 清く 美しく 一よき隣人として (Befriending)

名古屋クラブ会長 : empathy(エンパシー)共感する力を高めよう (他者の靴を履いてみる)

10 月例会プログラム

と き: 2022 年 10 月 16 日 (火) 2:00p.m. ~ 4:00p.m.
ところ: KKR ホテル名古屋

司 会 加藤 明宏 君
開会宣言 会 長 戸田 真二 君
オープニングパフォーマンス
堀 里美 (しじみ) さん
ワイズソング
聖書朗読・祈祷 川本 龍資 君
会 食
プログラム

75 年を振り返って: スライド上映、
メンバースピーチ
みんなで歌おう・遊ぼう、記念品展示、
ハッピーバースデー

閉会宣言 会 長 戸田 真二 君
開催日と時間が通常と違います。また感染対策をした
上で食事があります。

第 2 例 会

と き: 2022 年 10 月 17 日 (月) 7:00p.m. ~ 8:00p.m.
ところ: Zoom

プログラム: 上半期プログラム その他

※ 今期第二例会の曜日が変更になっています。ご注意ください。

11 月号 原稿担当者

巻頭言 久保田 啓君 10 月第一例会レポート 川本龍資君

会 長 戸田真二 書 記 川本、深谷
副 会 長 加藤明宏 会 計 平野、谷川
プリテン 渡辺、戸田、久保田、平野

歴史の一コマ

西 村 清

名古屋ワイズメンズクラブは 1947 年チャーター以来、多くの先陣の方々によって愛され、支えられ、導かれてきました。それから 75 年の記念の年を迎えています。

私は 1973 年 5 月に名古屋ワイズメンズに入会して、間もなく半世紀になります。入会してしばらくは、会費を払って、例会に出る時間を使って、何の益があるかと思っていました。しかしそのうち、クラブ内の交わり、日本区大会やアジア大会に参加し、また京都での国際大会でマーシャルなどを務めるようになり、ワイズメンとして興味を持ち、またその意味の理解も深まってきて、今日に至っています。

入会してしばらくした 1976 年ころには、名古屋ワイズメンの活動が盛り上がり、翌 1977 から 1980 年 10 月まで出席率 100% を達成しました。その後 1989 年 3 月から 1990 年 3 月まで連続 13 ヶ月 100% の出席率を達成したのですが、その後は残念ながら 100% には至っていません。ただ、100% 達成するために、ある年配のメンバーが風邪をひかれ、欠席しようとした方の家まで押しかけて出席を迫ったことがあって、その行き過ぎが問題になり、出席率 100% が最善であるという思いが改められたという歴史の一コマがあったことを忘れるわけにはいきません。

9 月クラブ出席		B F		9 月 個 人 出 席		第 1 例 会 :	
在 籍	19 名	切手	Opt	第 1 第 2	第 1 第 2	第 1 第 2	第 1 第 2
第 1 例会	10 名	現金	Opt	小 尾	塩 田	平 野	R
メネット	0 名	現金	Opt	加 藤	鈴 木	深 谷	○ R
ゲスト・ビジャー	2 名	小計	Opt	川 口	相 馬	渡 辺	○ R
第 2 例会	10 名	切手	Opt	河 部	谷 川		
メネット	0 名	現金	Opt	川 本	遠 山		
ゲスト・ビジャー	0 名	現金	Opt	鬼 頭	戸 田		
メーキャップ	2 名	合計	Opt	木 本	中 村		
出席率	80%			久保田	西 村		
				第 1 例会 :			
				ゲスト 新山兼司メン (京都トップスクラブ)、増田喜治氏			
				YMCA 大会 (南山 YMCA) 9/10			
				加藤、河部、川本、相馬、中村、渡辺			
				京都部会 9/3: 河部、平野、深谷			
				○出席 R リモート出席 M メーキャップ			

75 周年記念例会

記念例会（10 月第 1 例会）について

日 時：2022 年 10 月 16 日（日） 2：00pm ～ 4：00pm（受付開始は 1:30pm から）

場 所：KKRホテル名古屋

（中区三の丸 1 丁目 5－1、地下鉄市役所駅から徒歩 10 分、052-201-3326）

参加費：3,500 円（感染対策を行った上で食事有ります、松花堂弁当の予定）

プログラム：懐かしい写真やベテランメンバーのスピーチなどで 75 年の歩みを振り返ります。

フラダンスや歌・ゲームなどのアトラクションにも乞うご期待。

名古屋クラブが過去に受賞した盾やバナーなどの記念品の展示があり 希望者には持ち帰ることも出来ます。

申し込み：10 月 11 日までに川本書記までお願いします

75 年を振り返る大事な例会です。是非皆様の参加をお願いいたします。

■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き：2022 年 9 月 13 日（火）19:00 ～ 20：30

ところ：名古屋 YMCA

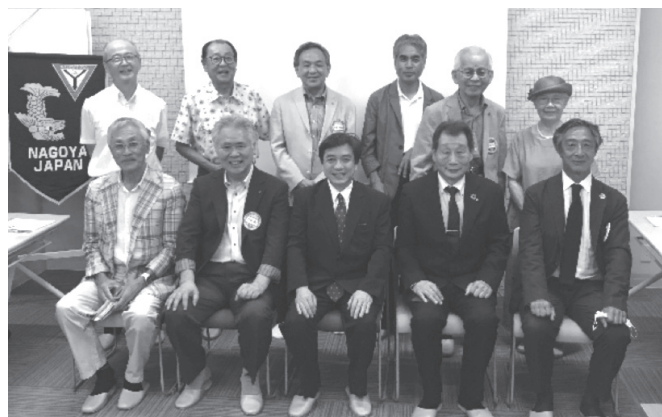
9 月は、今期初めてゲストスピーカーをお呼びしての例会。元西日本区理事である新山ワイス（京都トップス）が、深谷次期理事輩出のお礼と激励を兼ねて参加された。スピーカーはハンガーゼロの総主事である近藤高史氏。誠実で熱心なクリスチャンである。そして、淀みなく流れるような話っぷりで、最後まで私たちの集中を途切れさせない。近藤さんは CBMC（キリスト教実業家協会）の代表として NCC（名古屋キリスト教協議会）主催の会合等で良くお見かけしていたが、その情熱、真面目さ、信仰の深さ、そして最新の情報通信機器の素早い活用など敬服させられていた。だから、ハンガーゼロでの役職に就いたと聞いたとき、ぴったりの人だなと思っていた。

まずはロシアの侵攻によって避難生活を余儀なくさせられているウクライナ難民の話を、隣国のポーランドへ避難されている人々へのご自身の支援の視察の映像で紹介下さった。最初に緊急避難する場合は、まさに日本でも体育館のようなところでひしめくような環境であるが、その先の 2 次避難先が日本とは違って 生活環境としては随分と整っているように感じられ、文化の違いを痛感させられた。

次に飢餓の話。飢餓の原因の 99.9% が戦争、内戦。だから平和こそが大事という話は説得力があった。また、ハンガーゼロの目標は「ハンガーゼロ」がなくなること、国連が 30

年後にはハンガーゼロを目標にしているのであるが、最近は一時的に減った飢餓者が 戦争によってむしろ増えてしまっていて、近々世界人口が 80 億人になるのに対して、8 億人の飢餓者が予想されるという話題は、ハンガーゼロのような良心的、献身的取り組みが、むなしい努力に感じてしまうのは私だけであろうか。それでも、希望を胸に、飢餓者ゼロの日は必ず来るのだとの信念に立ち歩き続ける姿に尊さを覚えた。定額の謝礼に加えて、ニコボックスに 3 万円も寄せられ、全額をハンガーゼロへの献金としてお渡しした。

フロアからは、西村ワイス、加藤ワイスがそれぞれ補足的なコメント。最後に相馬ワイスから、本日は元会員の尾関明ワイスの 100 才の誕生日であることと、先日日進市の施設で戦争体験者として快活に語られたという嬉しい報告がされた。（谷川 修）



ブリテン委員より お願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。ワイスや YMCA 関係の行事に参加された方はその旨ブリテン委員にお知らせください。宜しくお願いします。

第 2 例会レポート

と き：2022 年 9 月 19 日（月・祝）19：00～21：15
ところ：ZOOM リモート

1.2022-2023 年度上半期 例会プログラム

月日	会場	プログラム
10	16 日 KKR ホテル名古屋 14：00～	① 名古屋クラブ 75 周年お祝い会
	17 月 Zoom	② 役員会
11	8 火 YMCA・Zoom	① 卓話講師 池住義憲氏
	14 月 Zoom	② 役員会
12	10 土 H ガーデンパレス名古屋	① クリスマス例会
	12 月 Zoom	② 役員会

- 11 月度卓話講師 池住義憲氏のプロフィールは 11 月度プリテンに掲載（担当：加藤ワイス）
- 12 月度クリスマス例会の時間帯を 17：30～クリスマス例会、18：00～クリスマス祝会に決定。
- クリスマス例会には、昨年度下半期から今年度 11 月度までの卓話講師、ゲストをお誘いする。
- 1 月度卓話講師 声楽家：阿部 之悠（あべ ゆきひさ）氏に決定（担当：相馬ワイス）

2. 9 月第一例会の振り返り

卓話講師のハンガーゼロの近藤さんにクラブとして協力できることはハンガーゼロの働きを多くの人に知ってもらう事。ワイス中部・西日本区に展開できると良い。

西日本区の地域奉仕・環境事業の SDG's 啓発になるのでまず CS 事業報告書作成をする。

ゲストの増田喜治さんをクリスマス例会へのお誘いする

3.10 月名古屋クラブ 75 周年記念例会について

2022 年 10 月 16 日（日）14：00～16：00

参加登録締め切り 10/11

場所：KKR ホテル名古屋

会費：一人 3,500 円一律（クラブ補助有）

在名他クラブより参加可否の問い合わせがあったが、協議の結果「クラブメンバーと家族」に限定することを決定した。理由はコロナ対応、クラブメンバー MC 強化のため。

4. 3D B C 交流について 担当：平野ワイス

2022 年 11 月 9 日（水）夕刻～11 月 10 日（木）

交流会・宿泊会場：オテルド・マロニエ湯の山温泉

・和歌山紀の川クラブが非常に積極的で 14 名の参加を予定している。

熱海グローリーは 21 日の例会で確認後に参加者連絡をもらう。

・9 日（水）の交流会プログラムも今後両クラブ会長と相談後決定する

・10 日（木）は、名古屋 YMCA チャリティゴルフ会が開催される為、ゴルフ組と観光組に分かれて行動する。（観光ルートも今後詳細を詰める）

・名古屋クラブメンバーの出欠確認をメール他で開始する（最終締切り：10/27）

5.第26回中部部会&金沢ワイズメンズクラブ 創立75周年記念例会

参加登録者 8 名 戸田・川本・相馬・中村・西村・平野・深谷・渡辺

パナーセレモノニーの為にクラブパナー・中部部旗を持参のこと。（運搬担当：深谷ワイス）

各クラブ会長のクラブの活動計画・報告について 3 分間スピーチが有る。

6. 第 29 回名古屋 YMCA インターナショナルチャリティーラン 2022

・今年度も 2 チーム分をクラブサポートする。内 1 から 2 組について、発達サポート YMCA つるさと や近隣の友好施設が出場を検討中。出場決定の場合はそこに指定する。なおチームでなく個人レース出場希望者が有った場合は 半額補助（1000 円 / 2000 円）の支援を行う。

7. 名古屋クラブホームページリニューアルについて

・現在古いクラブプリテンを整理して全てデジタル化を計画中だが 中部 HP には 2009 年からのみが UP されているが それ以前の物を UP していいのかを確認したい。（平野）

・現在名古屋クラブの HP は更新不能で停滞しているので新たに作成を検討しています。（戸田）

見積を鈴木メンに依頼（最低で 50 万円～最大 300 万円）→活発な意見交換が交わされた。（以下要旨）

・プリテンを含め、個人情報 web 上に公開するのは慎重になるべき。訴訟リスクもあり特定の人しか閲覧できない厳重な仕組みが必要となり手間も費用も掛かる。クラウドを使う手もある。

・一般企業のような立派なホームページは不要。なるべく費用支出は抑えるべき

・現在の古いままの状態は早急に解消したい。更新されていない HP はクラブの信頼を妨げる

・クラブの PR をしたいなら今は SNS が主流かつ有効。スマホでないと見てもらえない時代

→重要な案件として継続審議（例会後に現 HP が更新可能と成り その活用も含め検討する）

9. プリテンの巻頭言、第一例会レポート担当等

11 月巻頭言（久保田ワイス）、10 月第一例会レポート（川本ワイス）10/20 日迄に渡辺ワイスへ

巻頭言の内容は、75 周年にちなんで（大切にしてきたこと、思い出、将来のワイスへ等）

10. YMCA より

日和田火祭り 10/8（土）～9（日）

・参加要領はメール配信済み（9/7）要領書のバーコードを読み取って、グーグルフォームでお申し込みください。

・火祭りのプログラム担当：キャンペソングの会（加藤・戸田・川本）

11. その他

・2023-24 年度西日本区大会実行委員選出の件

→深谷次期理事・平野次期事務局長・戸田クラブ会長の他に川本ワイスに決定する。

・2023-24 年度西日本区大会準備金を各クラブ一人当たり 1 万円（名古屋クラブは 19 名在籍で 19 万円）を大会終了まで貸与の依頼在り → 第二例会として承認（正式承認は 10 月例会）

・次回、75 周年振り返り・愛実の会クリスマス・日和田募金・下半期計画等について（川本龍資）



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

「命じられたことを果たしたからといって、主人は僕（シエ）に感謝するだろうか。あなたがたも同じことだ。自分に命じられたことをみな果たしたら、「わたしどもは取るに足りない僕です。しなければならないことをしただけです。」と言いなさい。

（ルカによる福音書 17 章 9, 10 節）

西 村 清

ある時、キリスト者の墓碑銘について聞かれたことがあります。調べたことはありませんが、「わたしはよみがえりであり、命である」というのが多いように思います。ヨハネによる福音書 11 章 25 節からの言葉です。スウェーデンのルーテル教会の有名な牧師で、また大変優れた学者でもあった、ゼーデルブルームという方がおられて、1931年に亡くなられているのですが、生前、墓碑銘を決めておられたそうです。それは今月の聖句にあります、「取るに足りない僕」という言葉でした。

アクレイオス ἀρεῖος「取るに足りない（僕）」という言葉は、「無益な（僕）」と訳されたり、少し前の聖書、口語訳聖書では「ふつつかな（僕）」と訳されています。日本語に訳しにくい言葉です。最近、無理に一つの言葉で訳さないで、少々回りくどい訳になっていますが、「私は、自分がしたことについて報酬を求める資格のない僕です」と訳されています。

聖書に出てくる「僕（シエ）」は奴隷の意味です。当時の奴隷は買われたもので、主人の所有物であるという理由だけで働くのであって、これだけ働いたら、これだけの報酬をもらうという日給、月給が約束されて働いているのはありません。だから、なすべきことをしただけです、ということになります。

自分はまだ若く、これから何年、何十年生きることを許されているかわかりませんが、その生涯の終わりに、「私はふつつかな僕」と言えるか、どうか。主イエスのみ顔を仰いで、あるいは、今なしている仕事、ボケイション vocation（天職とか職業、使命とか訳せる言葉）をなし終え、あなたが命じられた、あるいは与えられている事をすべて果たしましたと言いうるかどうかが。このような思いは私たちワイズの奉仕活動と共通するものがあるのではないのでしょうか。

.....

YMCA ニュース

読書の秋、食欲の秋、天高く馬肥える秋。YMCA では行事・スポーツの秋でしょうか。保育園・幼稚園では運動会にむけ様々な取り組みが行われ大忙し。子どもたちの成長の機会を共にお手伝いください。コロナの感染拡大は一段落いたしましたが、感染対策は継続中です。飲食を共にする活動は今年も見送ることとなりましたので、10月の南山バザーは幼稚園児のみ対象として実施いたします。11月5日（土）チャリティーラン、10日（木）チャリティーゴルフ、19日（土）YM・YW 合同祈禱週、25～27日は4年ぶりに東山荘にて全国 YMCA 大会が開催されます。詳細は改めてお知らせいたします。

ハッピーバースデー

メン

7日 加藤 明宏 君
27日 深谷 聡 君

会計より 会費納入 のお願い

会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。できるだけ 6ヶ月分 42,000 円を 7月と 1月に納入してください（3ヶ月ずつ納入される方は 7月、10月、1月、4月に納入して下さい）
また中部の理事とキャビネットを支援する為に昨年度決定された 3年間限定のリノベーション基金の今期は 2年目になります。クラブ会費を納入いただく時に合わせて納入ください。金額は一人年間 3,000 円です。

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ